

上野地区津波避難計画作成研修会の様子

平成24年8月5日（日）
三重マリンセンター海の学舎
（マリーナ河芸内）

上野地区の自主防災会や自治会のリーダーなど77名の方が参加し、みえ防災コーディネーターの皆さんの指導のもと、津波に関する基礎知識や避難方法、タウンウォッチングについての説明を受けたあと、真夏の日差しが照りつける中、避難所である上野小学校までタウンウォッチングを行いました。

研修会場に戻ったら、すぐに地図に気がついたところやルートを付箋やマジックを使って書き写し、各班がそれぞれ持ち時間3分間で発表を行いました。



研修の様子

みえ防災コーディネーターから、東日本大震災の津波被害や南海トラフの巨大地震に関する想定、津波からの避難方法などについて研修を受けました。

8班に分かれて、避難目標である上野小学校を目指しました。
避難経路にある**役立つもの**や**危険なもの**を確認しながら歩きます。車椅子も使い点検をしました。



タウンウォッチングの様子



避難計画作成の様子

タウンウォッチングにより経路上で気づいたこと等の情報を地図上に落とし込み、避難経路を確認しました。